



*Scientific and Technical  
Information Network*

## STN ライフサイエンス系 DB の変更点

2003 年 4 月 ~ 2004 年 1 月分

OUG ライフサイエンス分科会

日時: 2004 年 1 月 22 日 (木) 14:00 ~ 17:00

場所: (社)化学情報協会 6 階講習会室



**JAICI** 社団法人 化学情報協会

## STN ライフサイエンス系 DB 強化の変遷 (2003 年 4 月 ~ 2004 年 1 月分)

### 2003年4月

- CAplus/CA ファイル - 第6累積索引期間の索引付与作業終了, 引用情報の追加 -
- DGENE ファイル - 表示形式の強化
- IPA ファイル - アラート実行頻度のオプションが追加 -
- MEDLINE/LMEDLINE ファイル - リロード -
- PCTGEN ファイル - クラスタに追加 -
- REGISTRY/ZREGISTRY ファイル - 新フィールド (ENTE), 医薬品の同義名, 物性値 -
- アラートの PACKAGE 機能 - マルチファイルアラートの回答を一括送付する機能が登場 -

### 2003年5月

- PHAR ファイル - リロードと強化 -
- PHARMAML ファイル - クラスタに追加 -
- ANALYZE, TABULATE コマンド - STNotes 17 の改訂 -

### 2003年6月

- CAplus/CA ファイル - 第5累積索引期間の索引付与作業終了 -
- CBNB ファイル - 後方・中間一致検索が利用可能 -
- CHEMLIST ファイル - 化審法・既存化学物質リスト関連情報の追加 -
- DGENE ファイル - 特許出願人コード (PACO) のシソーラスが利用可能に -
- FSTA ファイル - 2003 年版シソーラスが利用可能に
- HSDB ファイル - リロード, 検索・表示フィールドの新設 -
- RTECS ファイル - データ更新 -

### 2003年7月

- CAplus/CA ファイル - DR (削除された CAS 登録番号) の索引変更,  
第4累積索引期間の索引付与作業終了 -
- FROSTI ファイル - 中間一致・後方一致検索が利用可能に -
- KOSMET ファイル - 中間一致・後方一致検索が利用可能に -
- PASCAL ファイル - 中間一致・後方一致検索が利用可能に -

### 2003年8月

- CAplus/CA ファイル - 第3累積索引期間の索引付与作業終了 -

2003年9月

- CAplus/CA ファイル - 第1, 第2 累積索引期間の索引付与作業終了 -
- CHEMLIST ファイル - TSCA 台帳が 2003.7 版に更新, Swiss Giftliste 1 (List of Toxic Substances 1) が 2003.7 分まで更新 -

2003年10月

- BEILSTEIN ファイル - データの追加 -
- BIOSIS ファイル - リロード -
- CHEMLIST ファイル - フィリピン台帳の更新 -
- DISSABS ファイル - 新規ファイル

2003年11月

- DISSABS ファイル - クラスタに追加 -
- MSDS-CCOHS ファイル - リロード -

2003年12月

- BEILSTEIN ファイル - データの追加 -
- BIOTECHNO ファイル - 更新終了 -
- CAplus/CA ファイル - 1907 年以前のデータが追加 (2003.12), ED 表示フィールドの新設 -
- CABA ファイル - リロード -
- CROPU ファイル - 更新終了 -
- DGENE ファイル - 法的状況データが表示可能に -
- DRUGLAUNCH ファイル - ファイル名変更 -
- DRUGNL ファイル - ファイル名変更 -
- DRUGPAT ファイル - ファイル名変更 -
- DRUGDATES ファイル - ファイル名変更 -
- FSTA ファイル - 2004 年版 収録源リスト -
- IMSPROFILES ファイル - ファイル名変更 -
- PHARMASEARCH ファイル - ファイル名変更 -
- REGISTRY ファイル - ED 表示フィールドの新設, CA 由来の実測物性値の追加 -
- BLAST 検索機能つき STN Express - 無料メンテナンスファイル(6.01c) のリリース -
- STN on the Web - BLAST の強化 -

2004年1月20日

- STN on the Web - 検索ガイドの改訂

## BEILSTEIN ファイル - データの追加 -

### データ追加 (2003.10)

BEILSTEIN ファイルは有機化学分野の代表的なファクトデータベースです。10月6日に BEILSTEIN ファイルが更新され、約 62,000 件の物質レコードが追加されました。また、約 38,000 件以上の物質レコードに最近のデータが追加されています。現在当ファイルには、約 877 万件の物質レコードと約 762 万件の反応レコードが収録されています。

### データ追加 (2003.12)

2003年12月15日に BEILSTEIN ファイルが更新され、約 88,000 件の物質レコードが追加されました。また約 51,000 件以上の物質レコードに最近のデータが追加されています。現在当ファイルには、約 886 万件の物質レコードと約 770 万の反応レコードが収録されています。

当ファイルにご興味のある方は、以下の検索補助資料をご覧ください。

STNotes 32 The New BEILSTEIN File on STN - Physical Properties

<http://www.cas.org/ONLINE/STN/STNOTES/stnotes32.pdf>

STNotes 29 The New BEILSTEIN File on STN - Reaction Data

<http://www.cas.org/ONLINE/STN/STNOTES/stnote29.html>

<http://www.cas.org/ONLINE/STN/STNOTES/stnotes29.pdf>

BEILSTEIN Documentation (2002 ~ 2003) :

[http://www.stn-international.de/training\\_center/chemistry/beilstein/all\\_beilstein.pdf](http://www.stn-international.de/training_center/chemistry/beilstein/all_beilstein.pdf)

## BIOSIS ファイル - リロード (2003.10) -

10月19日、BIOSIS ファイルおよび TOXCENTER ファイルの BIOSIS セグメントがリロードされました。BIOSIS ファイル又は TOXCENTER ファイルの BIOSIS セグメントでアラート (SDI 検索) を登録されている方は、お手数ですが必要に応じて検索式の変更をお願いいたします。

### アラートに影響する可能性のある変更点

1. Biosystematic Code が再構築され、1969 年以降の全年代のレコードに一貫した方針で再付与されました。これに伴い 240 の Biosystematic Code が変更されました。変更された Biosystematic Code のリストは、以下のサイトで確認できます。  
[http://www.biosis.com/productupdates/BCCCodeA\\_Class\\_03.html](http://www.biosis.com/productupdates/BCCCodeA_Class_03.html)

2. /CO (機関名), /NTE (訂正ノート), /NA (人名), および /SL (抄録言語) フィールドが削除されました。CO および NA フィールドにある情報は、/IT フィールドで検索できます。

### アラートに影響しないその他の変更点

3. 1969-1992 年のレコードについても、1993 年以降のレコードと同様に索引が強化されました。全年代の BIOSIS ファイルのレコードおよび TOXCENTER ファイルの BIOSIS セグメントのレコードに BC (Biosystematic Code), CC (Concept Code), ORGN (Organism), および IT フィールドが収録されています。
4. Biosystematic Code とそのテキストは /ORGN または /BC フィールドで検索できるようになりました。

5. IT フィールドの Disease サブフィールドに BIOSIS の索引語と同時に (該当するものがあれば) MeSH タームが収録されています。また, MeSH タームに対する Mesh Tree Number が /CT で検索できるようになりました。
6. 新規検索フィールドとして Email Address (/EML) およびその他の収録源 (/OS) が追加されました。OS フィールドには GenBank やその他の配列データベースのレコード番号が収録されています。
7. /BC, /CT, /GT, /ORGN フィールドのオンラインシソーラスがリロードされました。
8. /AB フィールドで後方一致および中間一致検索が利用できるようになりました (TOXCENTER ファイルではリロード前から実現しています)。
9. 新規表示フィールドとして ED フィールドが追加されました。このフィールドには, レコードの入力日および更新日のデータが収録されます (TOXCENTER ファイルではリロード前から ED フィールドがあります)。
10. /CC フィールドでのオンラインシソーラスが利用できるようになりました (ただし, BIOSIS ファイルのみです)。

今回のリロードに伴う料金の変更はありません。リロードの詳細については以下もご参照ください。

<http://www.biosis.com/productupdates/index.html>

### BIOTECHNO ファイル - 更新終了 (2003.12) -

2003 年末に BIOTECHNO ファイルの更新が終了となりました。今までのデータは, 引き続き STN でご利用いただけます。

### CABA ファイル - リロード (2003.12) -

2003 年 12 月 7 日, CABA ファイルがリロードされ以下のように強化されました。

1. 基本索引と標題 (/TI) フィールドでは, 後方・中間一致検索が利用できるようになりました。
2. 電子メールアドレス (/EML), 配列コード (/SC), URL (/URL) の 3 つの検索フィールドが新設されました。
3. 入力日 (/ED), 更新日 (/UP) の 2 つの表示フィールドが新設されました。
4. 資料源 (S0) フィールドに, DOI (Document Identifier) の情報が表示されるようになりました。

## CAplus/CA ファイル

- 第1～第6累積索引期間の索引付与作業終了, 1907年以前のデータが追加,  
DRの索引変更, 引用情報の追加, ED表示フィールドの新設 -

### 第6累積索引期間の索引付与作業終了 (2003.4)

6CI (1957-1961) のレコードに対する索引追加作業が終了しました。CA/HCA/ZCA と CAplus/HCAplus/ZCAplus ファイルの 1957-2003 年のレコードに索引情報が収録されていますので、この期間は索引を利用して検索できます。

### 第5累積索引期間の索引付与作業終了 (2003.6)

5CI (1947-1956) のレコードに対する索引追加作業が終了しました。1947-2003 年のレコードには索引情報が収録されていますので、この期間は索引を利用して検索できます。

### 第4累積索引期間の索引付与作業終了 (2003.7)

4CI (1937-1946) のレコードに対する索引追加作業が終了しました。1937-2003 年のレコードには索引情報が収録されています。このため、この期間は索引を利用して検索できます。

### 第3累積索引期間の索引付与作業終了 (2003.8)

3CI (1927-1936) のレコードに対する索引付与作業が終了しました。1927-2003 年のレコードには索引情報が収録されています。このため、この期間は索引を利用して検索できます。

### 第1, 第2累積索引期間の索引付与作業終了 (2003.9)

1DI, 2DI (1907-1926 年) のレコードに対する索引追加作業が終了しました。これによって、Chemical Abstracts の創刊年 (1907 年) から全年代 (1907-2003 年) のレコードに索引情報が収録されたこととなります。このため全年代で索引を利用して検索できます。

索引付与作業の詳細については以下のニュースをご覧ください。

<http://www.jaici.or.jp/news/news020905.htm>

また 1966 年以前のレコードを検索する場合は、以下の検索補助資料をご覧ください。

CAS FILES/STN ユーザーミーティング (2003 年 5 月) 資料の抜粋:

[http://www.jaici.or.jp/stn/um2003\\_1.pdf](http://www.jaici.or.jp/stn/um2003_1.pdf)

STNotes 26 - Searching pre-1967 references in CAplus and CA:

<http://www.cas.org/ONLINE/STN/STNOTES/stnotes26.pdf>

### 1907年以前のデータの追加 (2003年12月)

2003年12月7日より1907年以前の文献レコード(約600件)が追加されました。出典はINPI (Institut National de la Propriete Industrielle) の反応データベースに収録されている雑誌論文です。これによって1800年台の反応情報を検索できるようになりました。

今回追加されたレコードには、書誌情報(CODEN, 言語を含む)と抄録(一部)は収録されていますが、索引情報とページイメージは含まれません。ANフィールドのレコード番号は、1906:xxxの形式になっています。またCAセクションは10(1907年当時はOrganic Chemistry)が付与されています。これらのレコードは、アラート(SDI検索)の対象にはなりません。

## DR (削除された CAS 登録番号) の索引変更

索引中の DR (削除された CAS 登録番号) は、すべて現行の CAS 登録番号と置き換わるようになりました。従来ある化学物質の CAS 登録番号が、削除された CAS 登録番号 (DR) となった場合、CAplus/CA ファイルのレコードでは DR のまま索引されていましたが、これらすべてが現行の CAS 登録番号と置き換わるようになりました。ただし、CAplus ファイルの抄録中に現れる CAS 登録番号については、置き換えてありません。

## 引用情報の追加 (2003.4)

従来より当ファイルには 1999 年以降に発行された以下の文献中の引用情報が収録されており、表示・検索にご利用いただきました。

主要 1,600 誌の雑誌論文 (引用情報がアルファベット記載のもの)

米国特許商標庁 (US), ヨーロッパ特許庁 (EP), WIPO (WO), ドイツ特許商標庁 (DE) 発行のベーシック特許 (審査官引用のみ)

その他の雑誌, 学会会議録から選択した文献

これに加え、以下の引用情報が追加されました。

1998 年発行の文献 (この追加作業は本年末に完了する予定です。)

英国特許庁 (GB), フランス特許庁 (FR) の 2003 年 1 月以降に発行されたベーシック特許 (審査官引用のみ)

## 入力日 (ED) フィールドが表示可能に (2003.12)

2003 年 12 月 7 日より入力日 (ED) フィールドが表示できるようになりました。当フィールドは ALL, MAX 表示形式に含まれます。また単独で表示すれば BIB 表示形式分が課金されます。すべてのレコードに収録されており、5-7 CI (1947 年~1966 年) のレコードの入力日は 2001.4.22, 1-4 CI (1907 年~1946 年) のレコードの入力日は 2001.12.16 になっています。なお、当フィールドは STN Easy および STN Easy for Intranets では表示されません。

L1 ANSWER 1 OF 1 CA COPYRIGHT 2003 ACS on STN

AN 139:37299 CA

**ED Entered STN: 10 Jul 2003**

TI Self-Assembly of an Environmentally Responsive Polymer/Silica Nanocomposite

AU Garnweitner, Georg; Smarsly, Bernd; Assink, Roger; Ruland, Wilhelm; Bond, Evelyn; Brinker, C. Jeffrey

CS Center for Micro-Engineered Materials, University of New Mexico, Albuquerque, NM, 87131, USA

SO Journal of the American Chemical Society (2003), 125(19), 5626-5627  
CODEN: JACSAT; ISSN: 0002-7863

:

## CBNB ファイル - 後方・中間一致検索が利用可能に (2003.6) -

CBNB (Chemical Business NewsBase) ファイルは、化学工業に関する世界中のニュース、企業レポート、プレスリリース、市場レポート等を収録するビジネス情報データベースです。2003年6月1日、当ファイルの基本索引 (/BI) と化学物質名称フィールド (/CN) で後方一致検索と中間一致検索が利用可能になりました。

## CHEMLIST ファイル - データの追加・更新 -

CHEMLIST (Regulated Chemical Listing) ファイルは、化学物質の規制に関するデータベースです。特に世界の主要な既存化学物質台帳の物質収載状況を調査することができます。

### 化審法・既存化学物質リスト関連情報の追加 (2003.6)

日本の化審法（化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律）の既存化学物質リスト（ENCS）の収載物質は不定期に追加されていますが、2002年2月14日官報公示日分までの台帳収載情報が追加されました。

### TSCA 台帳と Swiss Giftliste 1 (List of Toxic Substances 1) の更新 (2003.9)

米国の TSCA 台帳とスイスの Giftliste 1 の情報が 2003年7月版まで更新されました。

### フィリピン台帳の更新 (2003.10)

フィリピンの台帳データが更新され、2003年10月分までが収録されました。

CHEMLIST ファイルの主要な台帳の収録状況 (2004年1月現在)

国名	台帳名	更新頻度*1	発行年月*2
米国	TSCA	半年毎	2003年7月
日本	ENCS	不定期	2002年4月
EU	EINECS	完結	1997年3月
	ELINCS	不定期	2000年3月
	NLP	完結	1996年9月
カナダ	DSL	不定期	2003年8月
	NDSL	不定期	2003年8月
韓国	ECL	不定期	2002年
オーストラリア	AICS	不定期	2003年8月
スイス	SWISS: Giftliste 1	毎年	2003年7月
	SWISS: Inventory of Notified New Substances in Accordance with the Ordinance on Substances	2年毎	2003年2月
フィリピン	PICCS	不定期	2003年10月
イスラエル	ISRAEL	不定期	2001年
台湾	TAIWAN	不定期	2002年7月

\*1 台帳の更新頻度を表します。

\*2 CHEMLIST ファイルで検索可能な台帳の発行年月を表します。

**CROPU ファイル - 更新終了 (2003.12) -**

2003 年末, CROPU ファイルは更新が終了となりました. 今までのデータは引き続き STN でご利用いただけます.

**DGENE ファイル - 表示形式の強化, 特許出願人コード (PACO) のシソーラスが利用可能に, 法的状況データが表示可能に -**

DGENE ファイルは Derwent Information Ltd. が作成する配列データベースです. 特許中の配列情報が出典の特許情報と共に収録されています.

**表示形式の強化**

BIB, IBIB 表示形式に DESC (配列の説明) フィールド と CR (クロスリファレンス) フィールドという, 配列関連情報が追加されました.

=> S JP2002281979/PN

L1 26 JP2002281979/PN

=> D IBIB 10

L1 ANSWER 10 OF 26 DGENE (C) 2003 THOMSON DERWENT

ACCESSION NUMBER: ABP70670 Protein DGENE タンパク質配列のレコード

TITLE: A new stress-resistant plant comprises a gene encoding a protein with peroxidase activity -

PATENT ASSIGNEE: (TOYT)TOYOTA JIDOSHA KK.

PATENT INFO: JP2002281979 A 20021002 24p

APPLICATION INFO: 2001JP-0091994 20010328

PRIORITY INFO: 2001JP-0091994 20010328

DOCUMENT TYPE: Patent

LANGUAGE: Japanese

OTHER SOURCE: 2003-170475 [17]

CROSS REFERENCES: N-PSDB: ABZ25465 対応する核酸配列のレコード番号

DESCRIPTION: Nicotiana tabacum peroxidase, SEQ ID 4. 配列の説明

**特許出願人コード (PACO) のシソーラスが利用可能に**

WPINDEX/WPIDS/WPIX ファイルと同様に特許出願人コード (PACO) のオンラインシソーラスが利用できるようになっています. PACO オンラインシソーラスでは以下の 2 点を調べることができます.

特許出願人名から対応する特許出願人コードを調べることができます. 特許出願人から検索する場合は, 特許出願人名 (/PA) の他に特許出願人コード (/PACO) も利用すると網羅的な回答が得られます.

=> E GENZYME+ALL/PACO

E1 0 --> GENZYME/PACO

E2 9804 CODE GENZ/PACO

\*\*\*\*\* END \*\*\*\*\*

```
=> S E2
L1      9804 GENZ/PACO
        (GENZ/PACO)
```

特許出願人コードから対応する特許出願人名を調べることができます。

```
=> E GENZ+DEF/PACO
E1      9804 --> GENZ/PACO
        DEF GENZYME CORP
        DEF GENZYME GENETICS
        DEF GENZYME LTD
        DEF GENZYME TRANSGENIC CORP
        DEF GENZYME TRANSGENICS CORP
        DEF GENZYME UK LTD
        DEF GENZYME VIROTECH GMBH
        DEF SNOWDEN PENCER/GENZYME CORP
***** END *****
```

### 法的状況データが表示可能に (2003.12)

INPADOC ファイルの法的状況データが表示できるようになりました。当データは従来の定型表示形式では表示されません。新設された以下の表示フィールドを指定して表示してください。表示料は104円です。

LS フィールド：法的状況コードのみ

LS2 フィールド：法的状況コードごとの詳細表示

<表示例>

```
=> D BIB LS
L1      ANSWER 1 OF 1 DGENE COPYRIGHT 2003 THOMSON DERWENT on STN
AN      ABR40879 Protein DGENE
TI      Novel nucleotide fragment encoding polypeptides having receptor-like
        protein kinase activity, caleosin-like activity, useful for altering oil
        phenotypes in plants such as sunflower, coconut, soybean, wheat and rice -
IN      Allen S M; Allen W B; Cahoon R E; Epelbaum S; Famodu O O; Harvel IL T;
        Jones T J; Kinney A J; Klein T M; Li C; Oliveira I C; Sakai H; Shen B;
        Tarczynski M C
PA      (DUPO) DU PONT DE NEMOURS & CO E I.
        (PION-N) PIONEER HI-BRED INT INC.
PI      WO 2003002751 A2 20030109 542p
AI      WO 2002-US20152 20020627
PRAI   US 2001-301913P 20010629
DT      Patent
LA      English
OS      2003-201509 [19]
DESC   Arabidopsis thaliana oil trait related protein sequence SEQ ID NO: 532.
```

LEGAL STATUS	INPADOC	COPYRIGHT 2003 EPO on STN	法的状況データ
AN	ABR40879	DGENE	
20030109	WOAK	+ DESIGNATED STATES	
	WO	A2	
	AE	AG AL AM AT AU AZ BA BB BG BR BY BZ CA CH CN CO CR CU CZ	
	DE	DK DM DZ EC EE ES FI GB GD GE GH GM HR HU ID IL IN IS JP	
	KE	KG KP KR KZ LC LK LR LS LT LU LV MA MD MG MK MN MW MX MZ	

```

NO NZ OM PH PL PT RO RU SD SE SG SI SK SL TJ TM TN TR TT TZ
UA UG US UZ VN YU ZA ZM ZW
20030109 WOAL + DESIGNATED COUNTRIES FOR REGIONAL PATENTS
WO A2
GH GM KE LS MW MZ SD SL SZ TZ UG ZM ZW AM AZ BY KG KZ MD RU
TJ TM AT BE CH CY DE DK ES FI FR GB GR IE IT LU MC NL PT SE
TR BF BJ CF CG CI CM GA GN GQ GW ML MR NE SN TD TG
20030305 W0121 EP: THE EPO HAS BEEN INFORMED BY WIPO THAT EP WAS
DESIGNATED IN THIS APPLICATION

```

DGENE ファイルにご興味のある方は、以下の検索補助資料をご覧ください。

DGENE WORKSHOP MANUAL :

[http://www.stn-international.de/training\\_center/bioseq/dgene\\_wm.pdf](http://www.stn-international.de/training_center/bioseq/dgene_wm.pdf)

DGENE ファイルの全オンラインヘルプメッセージ :

[http://www.stn-international.de/training\\_center/bioseq/dgene\\_help.pdf](http://www.stn-international.de/training_center/bioseq/dgene_help.pdf)

Frequently Asked Questions Concerning the Biosequence Homology Searching with GETSIM and BLASTR (Basic Local Alignment Search Tool) in DGENE :

<http://www.stn-international.de/service/faq/dgenefaq.pdf>

What's in a Sequence ・Advanced Sequence Similarity Searching with Probabilistic Methods at STN :

[http://www.stn-international.de/archive/pressroom/sel\\_articles/getsim\\_prim.pdf](http://www.stn-international.de/archive/pressroom/sel_articles/getsim_prim.pdf)

DGENE GETSIM Improvements :

[http://www.stn-international.de/stndatabases/details/getsim\\_impr.html](http://www.stn-international.de/stndatabases/details/getsim_impr.html)

DGENE ファイルの最新のデータベースサマリーシート (英語版):

<http://www.cas.org/ONLINE/DBSS/dgeness.html>

DGENE ファイルのデータベースサマリーシート (和訳版):

<http://pr.jst.go.jp/db/STN/dbsummary/pdf/DGENE.pdf>

## DISSABS ファイル - 新規ファイル -

### 新規ファイル (2003.10)

博士号の学位論文と修士論文の文献情報を収録する DISSABS (DissertationAbstracts) ファイルが STN で利用できるようになりました。当ファイルでは、たとえば以下のような検索を行えます。

- 検索例：
- \* ワシントン大学の生化学分野のすべての学位論文
  - \* Kirst 教授が論文指導している学位論文
  - \* 1994 年以降に出版された天然物に関する学位論文の数

約 1000 の大学および大学院からの情報を収集しています。収録状況は以下のとおりです。

収録分野：バイオテクノロジー，化学，工学，環境科学，薬学，毒物学など

- 収録源：
- \* American Doctoral Dissertations
  - \* Comprehensive Dissertation Index
  - \* Dissertation Abstracts International
  - \* Masters Abstracts

収録期間・件数：1861 年～ 約 180 万件 (2003 年 10 月現在)

更新頻度，アラート実行頻度：毎月

1980 年以降の学位論文のレコードには 350 字程度の著者抄録が，1988 年以降の修士論文のレコードには 150 字程度の抄録が収録されています．また，標題 (/TI)，抄録(/AB)，基本索引 (/BI) では，後方・中間一致検索が利用できます．

#### クラスターに追加 (2003.11)

DISSABS (Dissertation Abstracts) ファイルは博士号の学位論文と修士論文の文献情報を収録しています．当ファイルが以下のクラスターに追加されました．

- |              |               |               |            |                |
|--------------|---------------|---------------|------------|----------------|
| - AEROTECH   | - AGRICULTURE | - ALLBIB      | - AUTHORS  | - BIOSCIENCE   |
| - BUSINESS   | - CHEMENG     | - CHEMISTRY   | - COMPUTER | - CORPSOURCE   |
| - ELECTRICAL | - ENGINEERING | - ENVIRONMENT | - FOOD     | - FUELS        |
| - GEOSCIENCE | - HEALTH      | - HUMANITIES  | - MEDICINE | - PHARMACOLOGY |
| - PHYSICS    | - POLYMERS    | - RESEARCH    | - RFTOOLS  | - TOXICOLOGY   |

#### DRUGLAUNCH ファイル - ファイル名変更 (2003.12) -

2003 年 12 月 7 日より，IMS HEALTH が提供する DRUGLAUNCH (IMS LifeCycle, New Product Focus database) ファイルの名称が **IMSPRODUCT** ファイルに変更されました．従来のファイル名 (完全名) も，当面はそのままご利用いただけます．

#### DRUGNL ファイル - ファイル名変更 (2003.12) -

2003 年 12 月 7 日より，IMS HEALTH が提供する DRUGNL (IMS Drug News database) ファイルの名称が **IMSDRUGNEWS** ファイルに変更されました．従来のファイル名 (完全名) も，当面はそのままご利用いただけます．

#### DRUGPAT ファイル - ファイル名変更 (2003.12) -

2003 年 12 月 7 日より，IMS HEALTH が提供する DRUGPAT (IMS LifeCycle, Patent Focus database) ファイルの名称が **IMSPATENTS** ファイルに変更されました．従来のファイル名 (完全名) も，当面はそのままご利用いただけます．

#### DRUGUPDATES ファイル - ファイル名変更 (2003.12) -

2003 年 12 月 7 日より，IMS HEALTH が提供する DRUGUPDATES (IMS LifeCycle, R&D Focus database) ファイルの名称が **IMSRESEARCH** ファイルに変更されました．従来のファイル名 (完全名) も，当面はそのままご利用いただけます．

**FROSTI ファイル - 中間一致・後方一致検索が利用可能に (2003.7) -**

基本索引 (/BI) で中間一致と後方一致検索が利用できるようになりました。

**FSTA ファイル - 2003 年版シソーラスが利用可能に, 2004 年版 収録源リスト -****2003 年版シソーラスが利用可能に (2003.6)**

FSTA (The Food Science and Technology Abstracts) ファイルは、食品の加工と製造の科学的・技術的側面に関する文献を収録する文献データベースです。当ファイルの文献レコードはシソーラスの統制語で索引されていますが、このシソーラスは常に見直されています。

当ファイルでは現在、2003 年版のオンラインシソーラスが利用できます。最新版のシソーラスでは統制語数が増えており、8,860 のデスクリプタ、970 の非デスクリプタ、1,130 の見出し語が含まれています。当ファイルを検索の際はオンラインシソーラスをご利用ください。

オンラインシソーラスの利用方法については以下をご覧ください。

Quick Reference Card - Using Online Thesauri on STN :

<http://www.cas.org/ONLINE/QR/thesauri.pdf>

**2004 年版 収録源リスト (2003.12)**

データベース製作者である IFIS のサイトから、2004 年版の収録源リスト「SERIAL PUBLICATIONS SCANNED FOR FOOD SCIENCE AND TECHNOLOGY ABSTRACTS (FSTA)」が公開されました。ご興味のある方は IFIS のサイト (<http://www.foodsciencecentral.com>) をご覧ください。

**HSDB ファイル - リロード, 検索・表示フィールドの新設 (2003.6) -**

HSDB (Hazardous Substances Data Bank) ファイルは、危険性のある化合物の毒性データを収録するファクトデータベースです。NLM (National Library of Medicine) の Toxicology Information Program によって作成されており、毎月リロードされています。前回のリロードは 6 月 21 日に行われました。現在当ファイルには 4,673 物質の毒性関連データが収録されています。

また前回のリロードで以下の検索・表示フィールドが新設されました。

- STAB (Stability and Shelf Life) : 安定性と貯蔵寿命
- TOXS (Toxicity Summary) : 毒性の概要
- CWAR (Clean Water Act Requirements) : 米国大気清浄法による必要要件
- WSTD (Federal and State Drinking Water Standards) : 米国連邦・州の飲料水の基準

<新フィールドの表示例>

=> S "BIS(CHLOROMETHYL) ETHER"/CN

L1 1 "BIS(CHLOROMETHYL) ETHER"/CN

=> D IDE STAB TOXS CWAR WSTD

L1 ANSWER 1 OF 1 HSDB COPYRIGHT 2004 NLM on STN

CAS Registry No. (RN): 542-88-1 HSDB CAS 登録番号

HSDB Number (HSN): 501 HSDB 番号

Last Rev. Date (RDAT): Aug. 29, 2003

Update History:

Reviewed by SRP on 9/18/1998

Complete Update on 2003-08-29, 0 fields added/edited/deleted

Complete Update on 10/16/2002, 6 fields added/edited/deleted.

: 省略

Complete Update on 08/24/1987

Created 19830401 by DS

Chemical Name (CN): BIS(CHLOROMETHYL) ETHER 化学物質名称

Synonyms (CN): BCME \*\*PEER REVIEWED\*\* ; BIS-CME \*\*PEER

REVIEWED\*\* ; CHLORO(CHLOROMETHOXY)METHANE \*\*PEER REVIEWED\*\* ; CHLOROMETHYL

: 省略

Shipping Name/No. (CN): UN 2249 Dichlorodimethyl ether, symmetrical; IMO

6.1 Dichloromethyl ether, symmetrical

Molecular Formula (MF): C2 H4 Cl2 O \*\*PEER REVIEWED\*\*

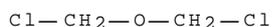
Molecular Weight (MW): 114.96

EPA Hazard Waste No. (HZN):

P016; An acute hazardous waste when a discarded commercial chemical product or manufacturing chemical intermediate or an off-specification commercial chemical product or a manufacturing chemical intermediate.

Related HSDB Records (CR): 908 (Analog)

Character Count (CHC): 120832



Safety and Handling

安全および取扱い情報

**Stability and Shelf Life (STAB):**

安定性と貯蔵寿命

UNSTABLE IN MOIST AIR \*\*PEER REVIEWED\*\* [The Merck Index. 10th ed. Rahway, New Jersey: Merck Co., Inc., 1983. 446]

Bis(chloromethyl) ether hydrolyzes very rapidly (half-life 10 to 40 seconds) on contact with water. \*\*PEER REVIEWED\*\* [Callahan, M.A., M.W. Slimak, N.W. Gabel, et al. Water-Related Environmental Fate of 129 Priority Pollutants. Volume I. EPA-440/4 79-029a. Washington, DC: U.S. Environmental Protection Agency, December 1979.p. 64-1]

Toxicity

毒性情報

**Toxicity Summary (TOXS):**

毒性の概要

... Based upon the lack of persistence of BCME /bis(chloromethyl) ether/ and CMME /chloromethyl methyl ether/ in the environment, average human exposure to these compounds is likely to be very low. ... Workers in industries related to plastics and textile production could have been exposed ... in workroom air. ... General population exposure to BCME and CMME occurs where they are produced by the widespread burning of this synergist in mosquito coils. ... Quantitative information on the kinetics and metabolism ... in humans is not available. However, it is anticipated that although in vivo BCME and CMME would be rapidly hydrolyzed in

tissues to formaldehyde and hydrogen chloride, and methanol, formaldehyde and hydrogen chloride, respectively, there should be alkylation activity. BCME and CMME are acutely toxic by inhalation or ingestion. ... During inhalation of BCME /in laboratory animal studies/, irritation of the eyes and respiratory tract were noted as well as necrotizing bronchitis. Skin application resulted in erythema and necrosis, and application to the eye resulted in corneal necrosis. ... Increased mortality and tracheal hyperplasia were observed in rats and hamsters following multiple

: 省略

commercial grade CMME were probably also exposed to BCME. The predominant tumors in exposed workers were small cell carcinomas, quite distinct from the chiefly squamous cell carcinomas usually found in smokers. The association between exposure to BCME (CMME) and lung cancer was strong ... The type of lung cancer, latency period and average age of appearance of lung tumors in workers exposed to BCME (CMME) has been remarkably consistent. ... Concentrations /of BCME and CMME/ ... in the course of occupational exposure increased the frequency of chromosomal aberrations in the peripheral lymphocytes of exposed workers. Information has not been reported regarding the neurological, immunological, developmental or reproductive effects of BCME or CMME in humans. ... No information on the toxicological effects of BCME and CMME on environmental organisms has been reported. \*\*QC REVIEWED\*\* [Environmental Health Criteria 201: Selected Chloroalkyl Ethers pp. 1-7 (1998) by the International Programme on Chemical Safety (IPCS) under the joint sponsorship of the United Nations Environment Programme, the International Labour Organisation and the World Health Organization.]

#### Standards and Regulations

#### 暴露基準と規制情報

#### Clean Water Act Requirements (CWAR):

米国大気清浄法による必要要件

For the maximum protection of human health from the potential carcinogenic effects of exposure to bis(chloromethyl) ether through ingestion of contaminated water and contaminated aquatic organisms, the ambient water concentrations should be zero, based on the nonthreshold assumption for this chemical. However, zero level may not be attainable at the present time. Therefore, the levels which may result in incremental increase of cancer risk over the lifetime are estimated at  $10^{-5}$ ,  $10^{-6}$ , and  $10^{-7}$ . The corresponding recommended criteria are  $37.6 \times 10^{-6}$  ug/l,  $3.76 \times 10^{-6}$  ug/l, and  $0.376 \times 10^{-6}$  ug/l, respectively. If these estimates are made for consumption of aquatic organisms only, excluding consumption of water, the levels are  $18.4 \times 10^{-3}$  ug/l,  $1.84 \times 10^{-3}$  ug/l, and  $0.184 \times 10^{-3}$  ug/l, respectively. \*\*QC REVIEWED\*\* [USEPA/OWRS; Quality Criteria for Water 1986 Chloroalkyl ethers (1986) EPA 440/5-86-001]

Toxic pollutant designated pursuant to section 307(a)(1) of the Clean Water Act and is subject to effluent limitations. /Chloroalkyl ethers/ \*\*QC REVIEWED\*\* [40 CFR 401.15 (7/1/88)]

#### Standards and Regulations

#### 暴露基準と規制情報

#### Water Standards (WSTD):

米国連邦・州の飲料水の基準

State Drinking Water Guidelines (SDWG)

- (FL) FLORIDA  $10$  ug/l \*\*QC REVIEWED\*\* [USEPA/Office of Water; Federal-State Toxicology and Risk Analysis Committee (FSTRAC). Summary of State and Federal Drinking Water Standards and Guidelines (11/93)]
- (MN) MINNESOTA  $0.002$  ug/l \*\*QC REVIEWED\*\* [USEPA/Office of Water; Federal-State Toxicology and Risk Analysis Committee (FSTRAC). Summary of State and Federal Drinking Water Standards and Guidelines (11/93)]
- (NH) NEW HAMPSHIRE  $0.00016$  ug/l \*\*QC REVIEWED\*\* [USEPA/Office of Water; Federal-State Toxicology and Risk Analysis Committee (FSTRAC). Summary of State and Federal Drinking Water Standards and Guidelines (11/93)]

## IMSPROFILES ファイル - ファイル名変更 (2003.12) -

2003 年 12 月 7 日より, IMS HEALTH が提供する IMSPROFILES (IMS Company Profiles database) ファイル の名称が **IMSCOPROFILE** ファイルに変更されました. 従来のファイル名 (完全名) も, 当面はそのままご利用いただけます.

## IPA ファイル - アラート実行頻度のオプションが追加 (2003.4) -

IPA ファイルのアラート (SDI 検索) の実行頻度に "2 回 / 月 (twice a month)" のオプションが追加されました. このため当ファイルのアラート登録では, "2 回 / 月 (twice a month)", "毎月 (monthly)" から実行頻度をお選びいただけます. デフォルトの実行頻度は "毎月" です.

## KOSMET ファイル - 中間一致・後方一致検索が利用可能に (2003.7) -

基本索引 (/BI) で中間一致と後方一致検索が利用できるようになりました.

## MEDLINE/LMEDLINE ファイル - リロード (2003.4) -

2003 年 4 月 13 日, MEDLINE ファイルのアンニュアルリロードが完了しました. これに伴い, 練習用ファイルの LMEDLINE ファイル と TOXCENTER ファイルの MEDLINE セグメントもリロードされました (TOXCENTER のリロードは 4 月 27 日). 主な変更点は以下のとおりです.

2003 年版 MeSH に基づき, 1966 年以降のレコードに索引されている MeSH Tree Number が更新されました.

2003 年版 MeSH では, 新たに 1,251 の統制語が追加され, 93 の統制語が最新の統制語に置き換えられました. また 20 の統制語が削除され, 1,727 のエントリタームが追加されました. MeSH タームの変更が適用された主な分野は以下のとおりです.

<ul style="list-style-type: none"><li>* Bioethics</li><li>* Plants and Phytotherapy</li><li>* Chemical Actions and Uses</li><li>* Organisms</li><li>* Crustacea</li><li>* Anatomy</li><li>* Integumentary Systems</li><li>* Genetics</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>* ADP-Ribose Transferases/NAD Nucleosidases</li><li>* Lectins</li><li>* Vesicular Transport Proteins</li><li>* Peptide Hormones</li><li>* RNA-Binding Proteins</li><li>* Integrins</li><li>* Ephrins and Eph Receptors</li></ul>
--	--

また、2003 年版 MeSH では Age Group の tree 構造が変更されました。

```
=> E AGE GROUPS+ALL/CT
E1          0   BT2   M Named Groups/CT
E2         270   BT1   Persons/CT
E3          0     --> Age Groups/CT
E4       4170878   MN   M1.60./CT
                   DC   an INDEX MEDICUS major descriptor
                   NOTE Persons classified by age from birth (INFANT,
                           NEWBORN) to octogenarians and older (AGED, 80 AND
                           OVER).
                   INDX not used for indexing
                   PNTE specific age group (1966-1997)
                   HNTE 98; use explode 1975-97
                   MHTH NLM (1974)
E5          0   UF   Age Group/CT
E6          0   UF   Group, Age/CT
E7          0   UF   Groups, Age/CT
E8       970362   NT1  Adolescent/CT
E9       2393924   NT1  Adult/CT
E10      1278814   NT2  Aged/CT
E11      232005   NT3  Aged, 80 and over/CT
E12       2479   NT3  Frail Elderly/CT
E13     1880344   NT2  Middle Age/CT
E14      838274   NT1  Child/CT
E15      492524   NT2  Child, Preschool/CT
E16      393985   NT1  Infant/CT
E17      327282   NT2  Infant, Newborn/CT
E18       10214   NT3  Infant, Low Birth Weight/CT
E19       2626   NT4  Infant, Small for Gestational Age/CT
E20       1960   NT4  Infant, Very Low Birth Weight/CT
E21        188   NT3  Infant, Postmature/CT
E22       22207   NT3  Infant, Premature/CT
***** END *****
```

(S) 演算子の検索機能に変更がありました。

従来の AB (抄録) フィールドの検索対象は「AB フィールド全体」でしたが、現在は「同一センテンス内」に変更されています。アラート (SDI 検索) を登録されている方は質問式中に (S) 演算子を利用されているかご確認いただき、必要ならば変更していただきますようお願いいたします。(S) 演算子の現在の検索機能は以下のとおりです。

- \* TI (標題) フィールド : フィールド全体
- \* AB (抄録) フィールド : 同一センテンス内
- \* ST (補足語) フィールド : セミコロンで区切られた同一概念内
- \* CT (標題) フィールド : 同一索引語内

2003 年版 MeSH の変更点の詳細 : <http://www.nlm.nih.gov/mesh/changes2003.html>

## MSDS-CCOHS ファイル - リロード (2003.11) -

2003 年 11 月に MSDS-CCOHS ファイルがリロードされました。今回のリロードに伴ない、使用言語 (/LA) フィールドが削除されています。検索結果を英文レコードに限定する場合は、フランス語の AVEC を NOT してください。

入力例: => S L1 NOT AVEC

## PASCAL ファイル - 中間一致・後方一致検索が利用可能に (2003.7) -

基本索引 (/BI) で中間一致と後方一致検索が利用できるようになりました。

## PCTGEN ファイル - クラスターに追加 (2003.4) -

PCTGEN ファイルは、世界的な著作権機関 (WIPO) に電子的に提出された核酸・タンパク質の配列に関する出願の書誌情報と配列情報を提供するデータベースです。データベース製作者は、WIPO と STN Karlsruhe です。配列検索は、DGENE ファイルと同様、RUN コマンドを用い、完全配列検索、部分配列検索、ホモロジー検索 (2 種) ができます。

PCTGEN ファイルが以下のクラスターに追加されました。

\* ALLBIB      \* BIOSCIENCE      \* CORPSOURCE      \* HPATENTS  
\* MEDICINE    \* PATENTS            \* PHARMACOLOGY

## PHAR ファイル - リロードと強化 (2003.5) -

2003 年 5 月 4 日、PHAR ファイルがリロードされ以下の二点が強化されました。

### 薬物動態情報 (/PHK) フィールドの追加

薬物動態情報が追加されました。PHK フィールドにモデル、パラメータ、値、単位が表形式で表示されます。このうちモデルとパラメータは、検索 (SEARCH) と抽出 (SELECT, ANALYZE) が可能で、検索では (L) 演算子でモデルとパラメータをリンクすることもできます。検索フィールドは /PHK または基本索引をお使いください。

一方、値と単位は表示のみ可能です。当フィールドが収録されているレコードに限定する場合は PHK/FA を AND 演算してください。

<PHK フィールド表示例>

PHK Model	Parameter	Values	Units
Human	t1/2	5.8	hr
Human	Cmax	1660	ng/ml
Human	AUC	170	ngmin/ml

### 化学物質名称 (/CN) フィールドに CAS 索引名の追加

CN (化学物質名称) フィールドに体系的な化学名である CAS 索引名が追加されました。検索する場合は /CN または基本索引をお使いください。

<表示例>

CN Benzamide, 2,2'-dithiobis(N-(2-hydroxypropyl)- (CAS)

### 更新履歴情報 (RDAT) フィールドの表示順の変更

RDAT フィールドの更新履歴情報の表示順が、「最新 古い」順に変更されました。

<表示例>

```
RDAT 19970502      RNTE ##Estimated; Additional registration Various countries
19960802          ##Estimated; Additional launch France
19960329          ##Estimated; Additional registration France, Germany, the
                  Netherlands and Sweden
19940819          ##Estimated; Withdrawn Argentina, Chile, Colombia, the US
                  and Venezuela
19930820          ##Estimated; First registration The US
19930326          ##Estimated; Change in Licensee Status Schering Plough,
                  Phase III Clinical Trial
19920615          ##Estimated; New Licensee Schering Plough
19911215          ##Estimated; Registration submission The US
19900115          ##Estimated; New Product
```

### PHARMAML ファイル - クラスタに追加 (2003.5) -

PHARMAML ファイルが FULLTEXT クラスタに追加されました。

### PHARMASEARCH ファイル - ファイル名変更 (2003.12) -

2003年12月7日より、IMS HEALTH が提供する PHARMASEARCH (IMS Company database) ファイルの名称が **IMSCOSEARCH** ファイルに変更されました。従来のファイル名 (完全名) も、当面はそのままご利用いただけます。

## REGISTRY/ZREGISTRY ファイル

- 新フィールド (ENTE), 医薬品同義名の追加, 物性値の追加, ED 表示フィールドの新設, CA 由来の実測物性値の追加 -

## ENTE (Editor's Note) フィールドの新設 (2003.4)

商品名のみで登録されている約 136,000 件のレコードに ENTE (Editor's Note) フィールドが追加されました。このフィールドにはこれらの物質を登録する際に索引者が集めた情報 (物資の定義, 製造業者, 国など) が収録されています。

ENTE フィールドは IDE, FIDE, ALL, IALL, MAX, IMAX 表示形式に含まれています。また ENTE フィールドに含まれる単語は /ENTE フィールドで検索 (前方一致・中間一致・後方一致を含む) することができます。

```
RN 51888-88-1
CN Peroximon (9CI) (CA INDEX NAME)
ENTE A peroxide vulcanization accelerator
MF Unspecified
CI MAN
LC STN Files: CA, CAPLUS, CIN, PROMT, TOXCENTER, USPATFULL
```

```
*** STRUCTURE DIAGRAM IS NOT AVAILABLE ***
      17 REFERENCES IN FILE CA (1962 TO DATE)
      17 REFERENCES IN FILE CAPLUS (1962 TO DATE)
```

## 医薬品の同義名を追加収録 (2003.4)

Ashgate から出版されている Drugs: Synonyms and Properties から医薬品の同義名 (約 9,300 件) を追加収録しました。

## 6種の計算値物性値の収録拡大 (2003.4)

約 1,150 万件の物質に, 以下の計算物性値を収録しました。追加収録された計算物性値は約 17,400 万件です。

- \* 沸点
- \* 引火点
- \* 蒸気圧
- \* 蒸発エンタルピー
- \* 生物濃縮係数 (BCF)
- \* 有機炭素吸着係数 (Koc)

これらの物性データは, Advanced Chemistry Development, Inc. (ACD) が開発したソフトウェアによって計算された値で, 測定データ (実測値) ではありません。

## ED 表示フィールドの新設 (2003.12)

入力日 (ED) フィールドが表示できるようになりました。2003 年 12 月 7 日より入力日 (ED) フィールドが表示できるようになりました。当フィールドは ALL, FIDE 表示形式に含まれます。また単独で表示すれば IDE 表示形式分が課金されます。すべてのレコードに収録されており, 当ファイルのデータベース構築当初から登録されている約 680 万物質の入力日は 1984.11.16 になっています。なお, 当フィールドは, STN Easy および STN Easy for Intranets では表示されません。

```

L1 ANSWER 1 OF 1 REGISTRY COPYRIGHT 2003 ACS on STN
RN 558473-81-7 REGISTRY
ED Entered STN: 01 Aug 2003
CN Silane, [(2-azidodecyl)oxy]trimethyl- (9CI) (CA INDEX NAME)
FS 3D CONCORD
MF C13 H29 N3 O Si
      :
```

### CA 由来の実測物性値の追加 (2003.12)

REGISTRY ファイルの約 59000 件のレコードに 7 万データを超える以下の実測物性値が追加されました。

- Boiling Point (沸点)
- Density (密度)
- Electric Conductance (コンダクタンス)
- Electric Conductivity (電気伝導率)
- Electric Resistance (電気抵抗)
- Electric Resistivity (比電気抵抗)
- Glass Transition Temperature (ガラス転移温度)
- Magnetic Moment (磁気モーメント)
- Median Lethal Dose (LD50) (50%致死量)
- Melting Point (融点)
- Optical Rotatory Power (旋光性)
- Refractive Index (屈折率)
- Tensile Strength (抗張力)

これらの実測物性値は CAS の ANALYST によって選択された文献から抽出したデータで対応する文献情報にリンクしています。物性データの検索、表示方法につきましては、オンラインヘルプ (=> HELP PROP) をご覧ください。

<レコード例>

=> FILE REGISTRY

=> S 25322-68-3

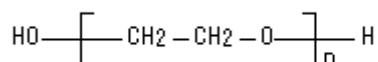
```

L1          1 25322-68-3
              (25322-68-3/RN)
```

=> D SAM EPROP

```

L1 ANSWER 1 OF 1 REGISTRY COPYRIGHT 2003 ACS on STN
IN Poly(oxy-1,2-ethanediyl), .alpha.-hydro-.omega.-hydroxy- (9CI)
ADDITIONAL NAMES NOT AVAILABLE IN THIS FORMAT
MF (C2 H4 O)n H2 O
CI PMS, COM
```



\*\*PROPERTY DATA AVAILABLE IN THE 'PROP' FORMAT\*\*

Experimental Properties (EPROP)

PROPERTY (CODE)	VALUE	NOTE
Electric Conductivity (ECND)	0.0006 S/cm	(1) CAS
Electric Conductivity (ECND)	0.0000008 S/cm	(1) CAS
Glass Transition Temperature (TG)	-44.0 deg C	(2) CAS
Glass Transition Temperature (TG)	-46.6 deg C	(2) CAS
Glass Transition Temperature (TG)	-47.2 deg C	(2) CAS
Glass Transition Temperature (TG)	-48.1 deg C	(2) CAS
Glass Transition Temperature (TG)	-48.6 deg C	(2) CAS
Glass Transition Temperature (TG)	-49.3 deg C	(2) CAS

- (1) Dixon, Brian G.; Proceedings of the Power Sources Conference 2002 V40th, P140-142 CAPLUS  
 (2) Yen, Meng-Shung; Journal of Applied Polymer Science 2003 V90(1) P233-243 CAPLUS

See HELP PROPERTIES for information about property data sources in REGISTRY.

**RTECS ファイル - データ更新 (2003.6) -**

2003 年 6 月 1 日, RTECS ファイルのデータが更新されました。現在当ファイルには, 155,856 物質の毒性データが収録されています。

RTECS ファイルは, 医薬品, 農芸化学物質など商業的に重要な物質の毒性データを収録するファクトデータベースです。冊子体の「Registry of Toxic Effects of Chemical Substances」に対応しており, 年 4 回リロードされています。当ファイルでは刺激性データ, 変異原性データ, 生殖試験データ, 催腫瘍性データなどの特殊試験データの他に, 急性毒性データ, 慢性毒性データ, IARC 癌レビュー, 限界値, NIOSH 勧告, 米国連邦政府による規制情報と基準値などを調査することができます。

**アラートの PACKAGE 機能**

**- マルチファイルアラートの回答を一括送付する機能が登場 (2003.4) -**

従来, 同一テーマにおけるマルチファイルアラート (SDI 検索) の回答は, 各ファイルごとに設定したアラート実行頻度ごとに別々に送付されてきましたが, これらの回答を月末にまとめて一つの回答集合として送付する PACKAGE 機能が利用できるようになりました。この PACKAGE 機能を利用する場合は

=> FILE CAPLUS MEDLINE EMBASE

=> SDI MFILE PACKAGE

のように、SDI コマンドと同じ行に PACKAGE オプションを指定します。実行頻度が何種類か設定されているファイルの場合は "毎月" の頻度に最も近い実行頻度が自動的に選択されます。

重複除去のオプションを指定している場合は、その月に実行した各ファイルのアラートの回答をまとめて月末に重複文献除去を行います。PACKAGE 機能を使ったアラート登録の際には、重複文献があった場合に回答をファイルごとにまとめるように設定できます。またその場合は、優先するファイルを指定できます。

PACKAGE 機能を指定したアラートは、従来のアラートと同じ料金で利用することができます。一ヶ月分まとめて月末に課金されることとなります。上記のアラート入力例の場合は、

CAplus ファイル : 隔週 × 2 回 (1,250 円 × 2 回分)  
 MEDLINE ファイル : 毎月 (928 円)  
 EMBASE ファイル : 隔週 × 2 回 (4,120 円 × 2 回分)

となり、毎月月末にアラート検索料として 11,668 円が課金されることとなります。(ファイルによってはこの他表示料や検索語料が課金されます。) PACKAGE 機能を利用したアラート料金は、各ファイルで => HELP COST と入力してください。

\* - - PACKAGE 機能利用上のご注意点 - - \*

既に登録済みのマルチファイルアラートに PACKAGE 機能を適用させることはできません。PACKAGE 機能を利用したい場合は、お手数ですが再度登録をやりなおしてください。

PACKAGE 機能を指定してアラート登録した後は、従来のマルチファイルアラートは削除してください。

#### 料金について

アラートの料金に 20 部までの回答表示分が含まれているファイルを PACKAGE を指定したアラートに含めた場合、1 ヶ月で無料になる回答は 20 件までです。すなわちアラートが 2 回実行されて、回答が 1 回目 25 件、2 回目 15 件であり、月末に重複除去をした結果の回答数が 35 件であれば、15 件分の表示料が課金されます。

PACKAGE 機能を指定したアラートを月半ばで削除した場合は、そこまで実行されたアラートについては課金され、月末に回答が届かない、という結果になります。削除する場合は、必ず回答受領直後にするようご注意ください。

## ANALYZE, TABULATE コマンド - STNotes 17 の改訂 (2003 年 5 月) -

ANALYZE, TABULATE コマンドは、STN の検索結果を統計解析するために使用するコマンドです。これに関する資料「STNotes 17 ANALYZE and TABULATE Commands」が 2003 年 5 月に改訂されました。ご興味のある方は以下をご覧ください。

<http://www.cas.org/ONLINE/STN/STNOTES/stnote17.html>  
<http://www.cas.org/ONLINE/STN/STNOTES/stnotes17.pdf>  
<http://www.cas.org/ONLINE/STN/STNOTES/stnotescover.html>

また当コマンド導入時に作成しました和訳版資料は、以下をご覧ください。

<http://pr.jst.go.jp/db/STN/STNTECH/index.html>

## **BLAST 検索機能つき STN Express with Discover!**

### **- 無料メンテナンスファイル(6.01c)のリリース**

Windows 版 STN Express with Discover! バージョン 6.01 用の最新版メンテナンスファイルがリリースされました。このメンテナンスファイルで 6.01c までバージョンアップすると、CAS Registry BLAST に関する以下の強化を行うことができます。

GenBank 番号および CAS 登録番号を質問式に利用できるようになります。

配列に名称のない「not yet named」の回答が含まれる BLAST レポートを後日開いた際に、索引された名称が表示されるようになります。

STN Express with Discover! バージョン 6.0 または 6.01 のユーザーの方は、このパッチファイルをご利用いただけます。更新方法の詳細や、メンテナンス履歴につきましては、以下のサイトの「フリーメンテナンス・アップグレード機能」をクリックしてください。

<http://www.jaici.or.jp/cass/stnexp.htm>

## **STN on the Web の BLAST が強化されました (2003.12).**

2003 年 12 月 14 日より、STN on the Web の BLAST が強化されました。強化点は以下のとおりです。

GenBank 番号および CAS 登録番号を質問式に利用できるようになります。

配列に名称のない「not yet named」の回答が含まれる BLAST レポートを後日開いた際に、索引された名称が表示されるようになります。

これに伴い、新しい BLAST 検索用 plug-in のダウンロードが必要になります。現在の plug-in は 2004.1.31 以降は利用できなくなりますので、BLAST 検索をご利用になる方はお手数ですが新しい plug-in のダウンロードとインストールをお願いいたします。

## **「STN on the Web 検索ガイド」改訂のお知らせ**

「STN on the Web 検索ガイド」(日本語版)が改訂されました。以下のサイトからダウンロードできます。ご活用ください。

[http://www.jaici.or.jp/stn/stn\\_doc.html#web](http://www.jaici.or.jp/stn/stn_doc.html#web)